

## 事前にお寄せいただいたご質問に関する回答

2024年3月28日  
楽天グループ株式会社

全てのご質問に対して回答するものではございませんので、何卒ご理解ください。  
本株主総会の目的事項に関しない場合、ご質問が重複する場合、ご質問に対して回答することが顧客、従業員、その他の者の権利・利益を侵害するおそれがある場合等は、回答を差し控えさせていただきます。また、個別の回答はいたしかねますので、ご了承ください。

事前にお寄せ頂いたご質問	回答
株主優待の内容について教えてほしい。	<p>株主の皆様当社グループが注力する「楽天モバイル」のサービスについてご理解を深めていただく機会を提供することを目的とし、100株(1単元)以上保有する株主様向けに楽天モバイルの音声及びデータ通信(30GB/月)が1年間無料になるプランをご用意させていただきます。</p> <p>※株主優待については、「<a href="#">楽天グループ株式会社株主様ご優待専用サイト</a>」からお申込みください。</p>
楽天モバイルの黒字化に向けた具体的な計画と見通しについて教えてほしい。	<p>2023年度は契約回線数の増加及びARPU(注1)の上昇により、売上収益が力強く成長したと共に、コスト正常化施策を実施したことにより、大幅な損失の縮小を実現いたしました。2024年度につきましては、12月末までのEBITDA単月黒字化実現に向けて、契約回線数・ARPU・営業費用の3つの指標を注視しながら、各種施策を実行してまいります。</p> <p>また、契約回線数獲得加速に向けた新たなプログラムとして2024年2月に「最強家族プログラム」、3月に「最強青春プログラム」を発表しております。</p>
楽天モバイルの電波状況について教えてほしい。	<p>継続的な品質改善の取り組みの結果 Opensignal 社の分析でも楽天モバイルの品質に関しては高い評価を得ることが出来ました。また、「2023年 オリコン顧客満足度®調査『携帯キャリア』ランキング」においても、9項目中8項目で1位を獲得し、総合1位を受賞しました。</p> <p>なお、楽天モバイルの4G人口カバー率は他キャリアと同水準の99.9%以上であり(パートナー回線エリアを含む)、2023年12月末時点での楽天モバイルMNOの</p>

	<p>契約数（個人・法人）は、609万回線（法人プランにおいて、BCP用途に提供しているプランを除く場合、596万回線）と純増しております。</p> <p>解約率も、通信品質の継続的な改善により、大幅に低下し、2024年1月には、1.39%となりました。</p> <p>継続的な通信品質の改善が、さらなる解約率の低下、契約回線数の増加につながると考えていますので、2024年度についても、5G、プラチナバンド等も活用しながら、品質改善に取り組んでまいります。</p>
<p>グループとしての今期及び今後の業績目標について教えてほしい。</p>	<p>2024年度の通期連結 Non-GAAP 営業利益(注 2)の黒字化、グループレベルでのセルフファンディング、モバイル事業の月次 Non-GAAP EBITDA(注 3)年内黒字化実現を目標としております。</p> <p>2023年第三四半期決算発表で発表した目標についてはすべて実現しており、引き続き 2024年度目標の実現に向けて取り組んでまいります。</p>
<p>無配について、方針決定の詳細を知りたい。</p>	<p>今回無配とさせていただいたことで、当該原資を元に少しでも多くの有利子負債を削減することが弊社の財務基盤の安定、ひいては株主の皆様への価値の向上に繋がるものと考えております。</p> <p>グロス有利子負債を増やさないというコミットメントのもと、特に2024年、25年の社債償還スケジュールを念頭に、資本性調達を積極的に進め有利子負債残高の削減に取り組むと共に、そのリファイナンスリスクの低減に向けて能動的なマチュリティーコントロールにも努めております。</p>

(注 1) ARPU：1ユーザーあたりの平均売上

(注 2) Non-GAAP 営業利益：IFRS 営業利益から、非経常的な項目・その他の調整項目を控除したもの

(注 3) Non-GAAP EBITDA：Non-GAAP 営業利益 + 減価償却費